

子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌の 予防接種費用の助成について

「子宮頸がん予防」、「ヒブ」、「小児用肺炎球菌」の予防接種は法律上の接種義務はなく、保護者の意思と責任により受ける任意の予防接種です。予防接種の効果、副反応、健康被害救済制度などを理解した上で接種をしてください。

■**接種対象者**／接種を受ける日に町内に住所がある下記の対象者

①子宮頸がん予防ワクチン

対象／中学2年生～高校1年生に相当する女性(平成7年4月2日生～平成10年4月1日生)

②ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン

対象／生後2カ月～5歳未満の乳幼児

■**実施期間**／平成24年3月31日(土)まで

■**実施医療機関**／町指定の医療機関(町指定の医療機関一覧は予診票と一緒に送付します。)

■**助成額**／全額公費負担(実施期間内に町指定医療機関で接種した場合)


※町指定医療機関以外等で、自己負担で接種した場合、費用を後日返還する制度は設けておりませんのでご注意ください。

■**申込み**／保健センター

吉川松伏消防組合のお知らせ

問合せ／警防課救急救助係 ☎ 048-982-3968

「9月9日は救急の日」 救急車の正しい利用にご協力をお願いします ～救える命を救うために～



近年、救急車の出動件数が増え、救急隊の現場までの到着時間、病院へ収容するまでの時間も遅くなっています。また、救急車で搬送された人の半数以上が入院を必要としない軽症という現状もあります。

【吉川松伏消防組合の救急車出動の現状】

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
救急件数(件)	3,094	3,149	2,952	3,079	3,300
現場到着時間	6分	6分48秒	6分54秒	6分54秒	7分
病院収容時間	35分	38分48秒	40分6秒	40分40秒	40分54秒

【傷病程度別搬送人員構成比】(平成22年中)

	死亡	重症	中等症	軽症
人員(人)	58	271	1,045	1,622
構成比(%)	1.9	9.0	35.0	54.1

救急車は、けがや急病などで緊急に病院へ搬送しなければならない傷病者のためのものです。

緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要とする事故が発生した場合、救急車の到着が遅れ救うことのできる命が救えなくなるおそれがあります。緊急性がなく、自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関等を利用してください。皆様のご協力とご理解をお願いします。

また、救急車を呼んだ方がいいのか、どこの病院に行けばいいのかわからないなどについては、下記の相談窓口にお問い合わせください。

■**相談窓口**／埼玉県救急医療情報センター ☎ 048-824-4199(24時間受付)

埼玉県小児救急電話相談

#8000 ☎ 048-833-7911(NTTプッシュ回線以外の電話)

(月～土曜日：午後7時～11時、日曜・祝祭日・年末年始：午前9時～午後11時)

祝祭日及び日曜日当直病院案内(消防署テレホンサービス) ☎ 048-981-0119(24時間受付)

吉川松伏消防組合

☎ 048-982-3931(24時間受付)